



社員のやる気を高める

人事考課の運用方法と評価者スキル向上策

～社員のやる気を高め、納得性と公正さを高める運用ポイントと管理職の評価スキル向上策の提言～

参加のおすすめ

「人事制度と考課制度を改定したが当初の意図どおりに機能していない」「社員が新しい人事制度に不信感を抱き、やる気の向上につなげていない」このような悩みをお持ちの人事担当者の方は多いのではないのでしょうか？

人事制度が会社の意図する方向で機能し、かつ多くの社員から支持され、やる気を高めるツールとなるためには人事考課が大きな鍵となります。しかしながら、制度設計に関しては十分な時間を割いて検討する割には、運用面でのフォローが不足していたり、管理職が考課に対する正しい知識と認識を持たないままに考課を実施しているケースが多く見受けられます。

本セミナーでは、これからの時代に求められる人事考課のあり方を提言し、併せて、考課制度を効果的に運用するための諸施策および管理職の評価能力とマネジメント能力を向上させる手法について、種々の具体的な失敗事例、成功事例を紹介しつつ、その検証を踏まえて、皆さんとご一緒に考えてまいりたいと思います。

日 時	平成18年 5 月25日 (木) 13:30～16:30 (13:00受付開始)
会 場	住友クラブ 大阪市西区江戸堀1-13-10
対 象	人事担当役員、人事部長、人事ご担当者の方々
受講料	お一人さま 5,250円(消費税込み)
講 師	株式会社 日本総合研究所 研究事業本部 人事・組織戦略クラスター 主任研究員 大久保 修 三 主任研究員 鈴木 正 一

セミナープログラム (主な内容)

1. 人事考課の課題と改定の方向性

- (1) 人事考課の課題
➢ なぜ考課制度が不満の元になるのか？
- (2) 人事考課の役割と機能の見直し
- (3) 成果、能力、行動の評価基準
- (4) 考課方法と管理職のあり方

2. 人事考課がやる気を高めるツールとなる条件

- (1) 評価結果の調整方法と
処遇(昇給、賞与)への連動方法
- (2) フィードバックのルールと運用の実際
- (3) 人事管理担当部署の役割と
継続的フォローの方法

3. 目標管理をいかに定着化させるか

- (1) 目標管理の誤解と失敗する原因
- (2) 目標設定記述レベルの向上と
個人業績評価のあり方
- (3) 制度定着化へ向けた効果的な仕掛け作り

4. 管理職の評価スキル向上策

- (1) 評価スキルが向上しない原因
➢ なぜ評価結果の甘辛とバラツキが
解消されないのか？
➢ なぜ部下は評価結果に不満を持つのか？
- (2) 評価者研修のプログラムと
研修ツールの工夫
- (3) 問題パターン別の評価スキル向上施策

5. 管理職のコミュニケーション(面談)スキル向上策

- (1) 部下のやる気を高める
日常のコミュニケーションのあり方
- (2) 目標面談、フィードバック面談の効果的な進め方
- (3) 部下マネジメント能力の向上策

質問・ご相談